

船橋市公共サインガイドライン(素案)に対する市民意見の実施結果について

- 1 募集期間 平成27年3月15日(日)～4月13日(月)
- 2 応募者数 1名(7件)
- 3 提出方法 Eメール: 1名
- 4 意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	意見に対する本市の考え方
1	ピクトグラム多用はわかりやすく、国を越えてまた年齢を超えてわかりやすいのでとてもいいと思う。	公共サインガイドラインに従い、わかりやすいサインとなるよう努めてまいります。
2	言語表記の場合、日本語と多言語の幅を考えないととても見えにくくごちゃごちゃしたイメージになります。	日本語と英語の離れは、日本語の文字高の四分の一として適切な間隔を設けております。
3	様々な人が集まる駅周辺などでは、様々な人の集まる空港などのサインを参考にされるとスッキリして無駄のない公共のサインができるのではないのでしょうか。	公共サインガイドラインは、「地図を用いた道路案内標識ガイドブック(財団法人道路保全技術センター)」や「千葉県多言語観光案内板の表記等に関するガイドライン」を参考にして無駄のない公共サインとしております。
4	地図に関してですが、四角いボードの連続が駅周辺にはたくさんあります。これは公共のものでありますと言うことを形で表せば分かりやすくなるような気がします。そら豆の形 丸い形 雲の形など 遊び心のある公共サインがあっても良いのではないかと思います。	ご提案は都市の個性を発揮するのには一つの考え方であると思われませんが、公共サインの設置を進めるため汎用性・経済性のあるものとして四角形としております。
5	汚れや書き込みガムくっつけられる等を想定して汚れの落ちやすい素材を選ぶといいと思います。	ご指摘のとおり、「案内サインの表面加工」を追加し、汚れや傷に対応します。
6	QRコードなども若い人に向けてわかりやすい案内ができるかと思います。	QRコードについては、誘導対象施設の情報や行政情報等を周知する必要がある場合、案内サイン凡例の空白部に設置することができることを追加します。
7	年配の方に対してはそこにちょっと荷物がおける等の工夫があればゆっくり地図が見れるのではないのでしょうか。	荷物が置ける台を歩道上に設けると安全性や防犯上の問題があるため、今後の取り組みの参考とさせていただきます。